

すべてに愛情、^{コメ}米^{にいがたまい}てます。 **新潟米**
～新潟米の新作PR動画を明日、全編公開します～
太鼓芸能集団「鼓童」オリジナル楽曲「新潟 ^{にいがた} ^{やそや} 八十八」をBGMに、
新潟米が育まれる環境や主要銘柄の特徴をご紹介します

消費者の皆様へ新潟米の魅力をわかりやすくお伝えするため、コシヒカリ、新之助、こしいぶき、ゆきん子舞など、新潟米が育まれる環境、主要銘柄の特徴を紹介する動画を、太鼓芸能集団「鼓童」が演奏する壮大なオリジナル楽曲「新潟 八十八」に合わせて、下記のとおり配信します。

記

1 公開日時

11月27日（木）午後2時より

2 配信元

新潟県公式YouTubeチャンネル



3 映像の種類

フルサイズ版（2分40秒）、コンパクト版（30秒）、各銘柄紹介版（4銘柄、各15秒）の計6種類のほか「新潟 八十八」メイキング映像を配信します。

4 動画のBGM「新潟 八十八」

佐渡を拠点に国内外で活躍する、太鼓芸能集団「鼓童」が、動画のBGMを作成しました。（作曲：住吉佑太（鼓童）演奏：鼓童）。

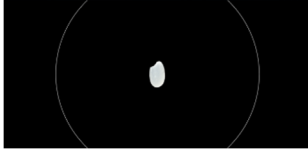
【タイトル「新潟 八十八」の由来】

八十八は米そのものを示す言葉であり、稲穂が実るまでのさまざまな段取りや手間を「八十八の手間」と言い表し、感謝と尊さを込めた言葉。

また、「八」は末広がりや縁起が良く、それが重なる「八十八」は、豊かさや繁栄を象徴し、ひいては、新潟米の未来や繁栄を願う今回の楽曲に込めた思いから命名。



5 動画内容（フルサイズ版）

パート	イメージ	楽曲の解説
プロローグ		伝統を築き上げてきた米どころ新潟。新潟米が堂々と登場するシーン。鼓童が奏でる重厚感ある大太鼓の音色から、荘厳で力強くゆっくりと楽曲がスタートし、舞台の幕開けを表現しています。
コシヒカリ		「越の国に光り輝く稲になってほしい」と期待と願いが込められ名付けられているコシヒカリ。期待と願いを篠笛や鈴で表現し、神々しくきらきらした朝日の光を浴びながら、凜とたたずみ、輝く黄金色の田園風景をイメージしています。
新之助		「スタイリッシュかつ現代的な日本男児」のイメージのとおり、軽快な太鼓のリズムに変調し、躍動感が溢れる中、能管の音が踊るように絡み、特別な日に食すお米として喜びや祝福の絶頂を表現しています。
こしいぶき		「越後(こし)の新しい息吹(いぶき)」の名前の由来どおり、さわやかな風をイメージし、雅やかな箏と篠笛が鳴り響き、雄大な大空や風の中に稲穂が揺れる情景をイメージしています。
ゆきん子舞		印象的なおりんの音色が心地よい独特の静けさをかもしながら、繊細な和音に篠笛と神々しい歌声が加わり、しんと降り雪が、雪解け水となり、川をくだって、やがて大河へとつづいてゆく美しい情景を表現しています。
エンディング		全国へ、世界へ響き渡れ新潟米。不動の米どころ新潟のプライドをかけて代表品種4銘柄が先陣をきり、すべてに愛情をこめて作られた新潟米を引き連れて、勢いよく駆け抜ける様を表現しました。

6 その他

詳細は特設サイトをご覧ください。

<https://love-kome-niigatamai.pref.niigata.lg.jp/>



【本件についてのお問い合わせ先】

販売戦略班（新潟米担当）

戸松、五十嵐、丹後

（直通）025-280-5306 （内線）2945